

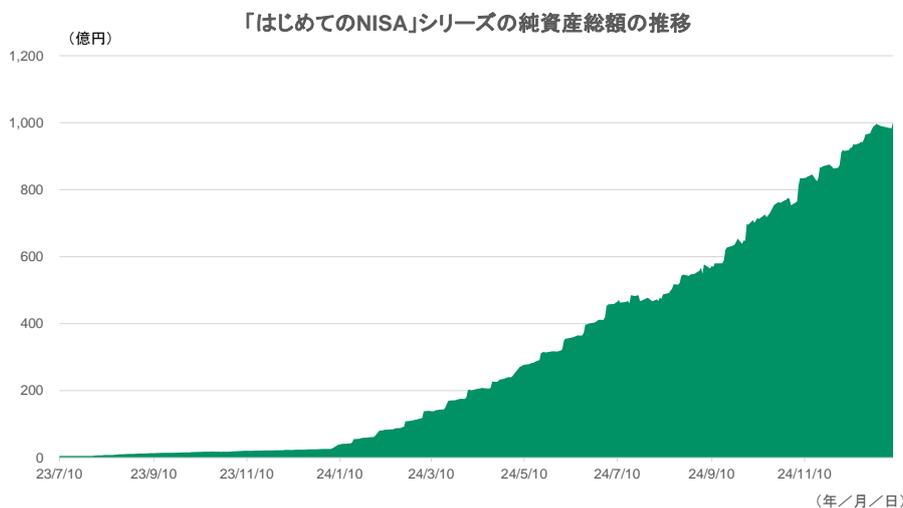
2025年1月10日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

低コストインデックスファンド「はじめてのNISA」シリーズの 純資産総額が1,000億円を突破

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」)が設定・運用を行う、低コストインデックスファンド「はじめてのNISA」シリーズ(愛称:Funds-i Basic、以下「当シリーズ」)の純資産総額が、計1,000億円^{※1}を突破しました。



期間:2023年7月10日(設定日)~2025年1月7日、日次。

当社では、投資未経験者を始め、幅広い年代の方々にNISA(少額投資非課税制度)を利用するきっかけとなるような商品を提供したいと考え、当シリーズを2023年7月10日に設定しました。当シリーズの各ファンド全てが2024年1月以降のNISAでの「つみたて投資枠」及び「成長投資枠」の対象商品です^{※2}。

当シリーズは、お客様の長期の資産形成の中核として活用いただけるよう、お客様に負担いただくコストを低く設定しています。中でも、「はじめてのNISA・全世界株式インデックス(オール・カントリー)」では、「運用管理費用(信託報酬)」を低く設定しているだけでなく、運用・管理の実費として発生する「その他費用」も抑えることができた結果、その合計額をもとに算出した総経費率は業界最低水準^{※3}となっています。当社の運用力も活かしながら、総経費率を抑え、お客様にとって利便性の高いインデックスファンドとなるよう運用を行っています。

日本政府が「資産運用立国実現プラン」を掲げ、資産運用ビジネスの高度化が求められる中、当社は今後も、世界のお客様から選ばれる、日本を代表する運用会社になることを目指して、競争力のある商品・サービスを提供していきます。

野村アセットマネジメント

<各ファンド>

投資対象資産	ファンド名	残高(億円) (2025年1月7日時点)
全世界株式	はじめてのNISA・全世界株式インデックス(オール・カントリー) (愛称:Funds-i Basic 全世界株式(オール・カントリー))	457.2
米国株式	はじめてのNISA・米国株式インデックス(S&P500) (愛称:Funds-i Basic 米国株式(S&P500))	397.3
日本株式	はじめてのNISA・日本株式インデックス(日経225) (愛称:Funds-i Basic 日本株式(日経225))	99.7
	はじめてのNISA・日本株式インデックス(TOPIX) (愛称:Funds-i Basic 日本株式(TOPIX))	24.1
新興国株式	はじめてのNISA・新興国株式インデックス (愛称:Funds-i Basic 新興国株式)	22.8

※¹ 2025年1月7日時点。

※² 販売会社によって取り扱いが異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※³ 2024年12月末時点。「はじめてのNISA・全世界株式インデックス(オール・カントリー)」のベンチマークである「MSCI ACWI」を連動対象とする追加型公募株式インデックスファンド(ETF、DC専用、投資一任向け除く)の中で、既に運用報告書を開示しているすべてのファンド(2024年12月末時点)を対象として、当該運用報告書に記載されている総経費率を比較、当社調べ。

以上

<野村アセットマネジメントからのお知らせ>

「はじめてのNISA・日本株式インデックス(日経225)」を<日経225>、「はじめてのNISA・日本株式インデックス(TOPIX)」を<TOPIX>、「はじめてのNISA・米国株式インデックス(S&P500)」を<米国株式>、「はじめてのNISA・全世界株式インデックス(オール・カントリー)」を<全世界株式>、「はじめてのNISA・新興国株式インデックス」を<新興国株式>と称する場合があります。

■各ファンドに係る投資リスク

当ファンドの投資リスク ファンドのリスクは下記に限定されません。

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、<米国株式><全世界株式><新興国株式>は外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

■各ファンドに係る費用

2025年1月現在

●ご購入時手数料	ありません。	
●運用管理費用(信託報酬)	ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。 各ファンドの純資産総額に以下の率を乗じて得た額	
	<日経225><TOPIX>	年0.143%(税抜年0.13%)
	<米国株式>	年0.09372%(税抜年0.0852%)
	<全世界株式>	年0.05775%(税抜年0.0525%)
	<新興国株式>	年0.1859%(税抜年0.169%)
●その他の費用・手数料	ファンドの保有期間中に、その都度かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)	
	各ファンド	・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税 等
	<米国株式><全世界株式><新興国株式>	・外貨建資産の保管等に要する費用
●信託財産留保額(ご換金時)	ありません。	

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<ご留意事項> ◆ファンドは、元金が保証されているものではありません。◆ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。◆投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。◆投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。◆金融商品取引所等における取引の停止等、その他やむを得ない事情があるときは、ご購入、ご換金の各お申込みの受付を中止すること、および既に受付けたご購入、ご換金の各お申込みの受付を取消することがあります。

上記は、ファンドのご紹介を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。記載事項は作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。記載のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。

野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第373号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会